

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年09月25日

計画の名称	船橋市における下水道整備による良好な環境の創造（重点計画）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	船橋市												
計画の目標	効率的で低コストな下水道整備を重点的に進めることで、快適な暮らし・良好な環境を早期に実現する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	10,748	A	10,748	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	「船橋市総合計画後期基本計画」で掲げている船橋市の下水道処理人口普及率90%の目標を達成する。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人） / 行政人口（人）	82%	86%	90%
2	高瀬下水処理場においてエネルギー利用を目的とした汚泥処理施設等を整備し、温室効果ガス排出量削減に貢献する。 汚泥処理施設等の整備率 完成した施設（事業費換算） / 整備すべき施設（事業費換算）	0%	0%	45%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
他の社会資本総合整備計画に跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	船橋市	直接	船橋市	管渠(汚水)	新設	西浦処理区管渠整備事業	幹線・枝線管渠	船橋市						1,520	-	
	A07-002	下水道	一般	船橋市	直接	船橋市	管渠(合流)	新設	西浦処理区管渠整備事業	幹線・枝線管渠	船橋市						10	-	
	A07-003	下水道	一般	船橋市	直接	船橋市	管渠(汚水)	新設	高瀬処理区未普及解消重点事業	幹線・枝線管渠	船橋市						6,856	-	
	下水道整備推進重点化事業 ・ 下水道整備費用：44万円/人 ・ 低コストな道路線形に合わせた施工等の採用																		
	A07-004	下水道	一般	船橋市	直接	船橋市	管渠(合流)	新設	高瀬処理区管渠整備事業	枝線管渠	船橋市						0	-	
	A07-005	下水道	一般	船橋市	直接	船橋市	終末処理場	新設	高瀬下水処理場汚泥処理施設整備事業	エネルギー利用を目的とした汚泥処理施設等	船橋市						1,840	1.08	-
	A07-006	下水道	一般	船橋市	直接	船橋市	管渠(汚水)	新設	江戸川左岸処理区未普及解消重点事業	幹線・枝線管渠	船橋市						522	-	
	下水道整備推進重点化事業 ・ 下水道整備費用：21万円/人 ・ 低コストな道路線形に合わせた施工等の採用																		
											小計					10,748			

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
											合計						10,748			

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	船橋市	直接	船橋市	-	-	下水道普及促進関連事業	普及啓発パンフレット他	船橋市						0	-		
		下水道事業を啓発するPRパネル等の設置やパンフレット等により下水道の普及を促進する。																		
											小計						0			
											合計						0			

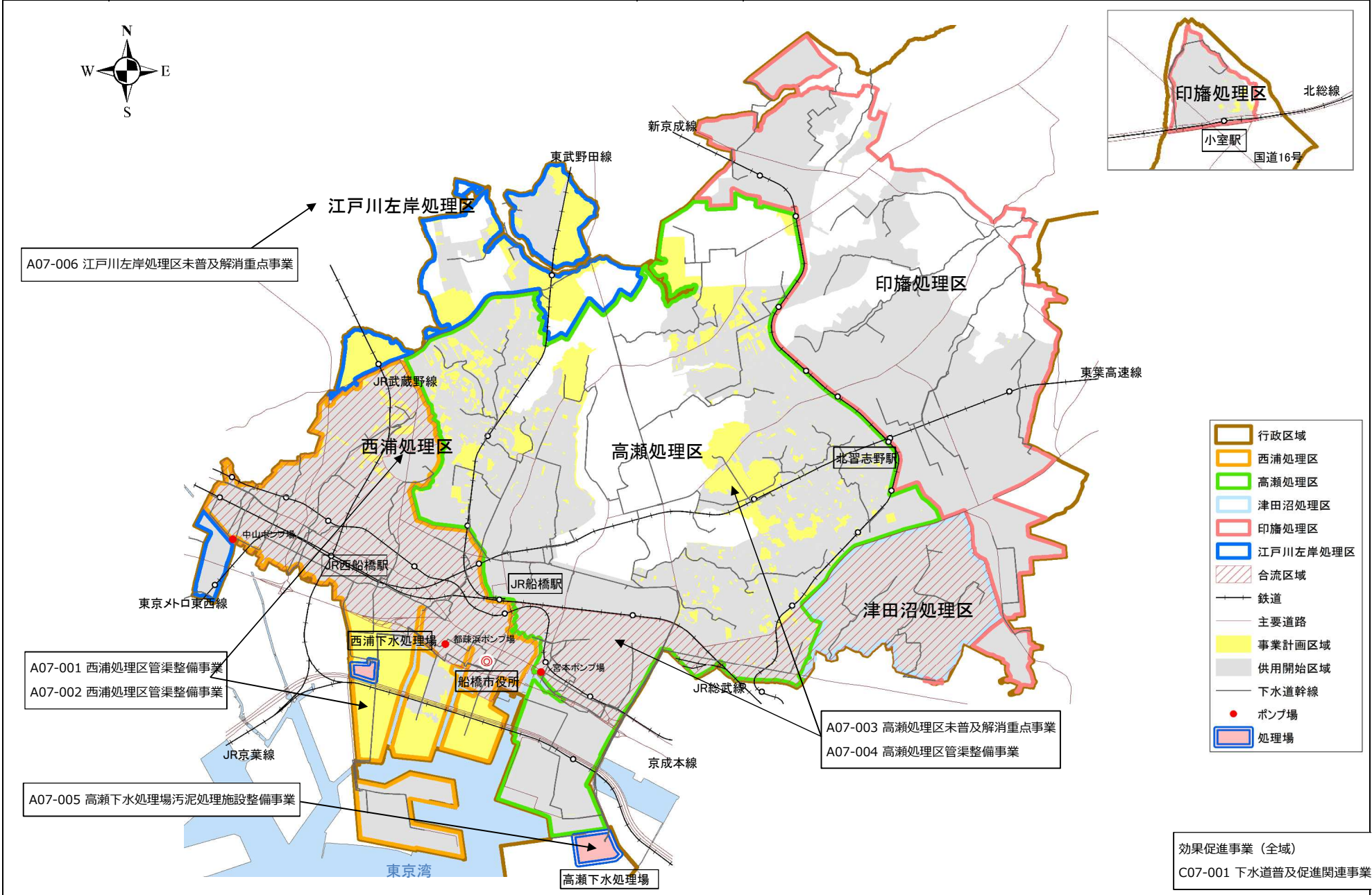
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	
配分額 (a)	1,189	1,022	1,064	881	
計画別流用増 減額 (b)	274	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	1,463	1,022	1,064	881	
前年度からの繰越額 (d)	0	898	627	499	
支払済額 (e)	565	1,293	1,192	846	
翌年度繰越額 (f)	898	627	499	534	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

社会資本総合整備計画

計画の名称	船橋市における下水道整備による良好な環境の創造（重点計画）		
計画の期間	平成 28 年度 から	令和 2 年度	（ 5 年間 ）
交付対象	船橋市		



事前評価チェックシート

計画の名称： 船橋市における下水道整備による良好な環境の創造（重点計画）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
1) 上位計画等との整合性（第4次社会資本整備重点計画、東京湾流域別下水道整備総合計画、全県域汚水適正処理構想、船橋市公共下水道事業計画）	○
I. 目標の妥当性	
2) 地域の課題への対応	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
2) 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性	
3) 目標と事業内容との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
4) 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥協性	○
III. 計画の実現可能性	
1) 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性	
2) 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○